



先日、頭の体操にて夏に関する連想するゲームを行った際、「夏と言えばスイカだね。スイカが食べたくなっちゃった」とのふとした会話から、おやつにスイカを提供しました。よく冷えていて甘くておいしいと喜んでいただけました。



涼を感じる

毎年、嘉響では5月から9月にかけて、脱水症・熱中症についての広報をしています。利用者様と水分摂取の話から、「私はあまり水分を摂らないの。かき氷で水分を摂ったりしている。そういえば去年嘉響でもかき氷食べたね。またみんなで食べたいな」と、昨年のかき氷の事を覚えていてくださっていました。他の方からもかき氷のリクエストがあり、今年も実現しました。イチゴ味にプロド味、ブルーハワイ味に練乳をかけるなどご自分の好きな味に舌鼓を打ちました。

<10月の空き状況>

○空きあり △ご相談ください ×空きなし 食費は600円頂いています。

	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)
曜日	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)
空き	○	○	○	○	×	○
入浴	○	○	○	○	×	○



社会福祉法人 静岡会

〒410-0001 静岡県静岡市葵区富沢1542-39

社会福祉法人 駿河会 晃の園内

電話 054-270-1210

見学・体験随時受け付けております。(担当:小黒・加藤)

ホームページ
http://www.surugakainetekiakyou



発行/テイサーサービスセンター嘉響(季刊誌)

ひのくま

令和5年秋号 発行



【課題を発見し、自分で解決する力】

嘉響では午後の活動の選択肢として、作品作りがあります。自分の部屋の彩りにと、四季の作品を作ったり、ひ孫が誕生したお祝いにと、華やかな作品をつくったりと、作品を作る理由は様々です。こちらの方は一つ目の作品を作った際、パーツ数の多さ、組み立ての複雑さ等から困ってしまったと仰っていました。

「この前は細かいパーツが多すぎて分からなくなった。だから今回は家に持って帰って自分で説明書を作ってきた。そうすればわかりやすくなると思う」とわかりやすいように自分の為の説明書(右写真)を作ってきたそうです。分らない事、困ったことを自分で発見し、解決することは自信に繋がります。嘉響での活動が自宅での活動へと繋がりを、やりがいに結び付くお手伝いができるのが嘉響だと考えています。

